

協議会議事録

会議名	
令和2年度（第1回）岬町介護保険運営協議会岬町地域包括支援センター及び地域密着型サービス運営協議会	
出席者	
【出席委員】 河野会長、市川副会長、八田委員、大浴委員、多田委員、川島委員、茂野委員、辻下委員、竹原委員、岸本委員、大野委員、石橋委員、甲斐委員	
【欠席委員】 志賀委員	
【事務局】7名 支援業務委託者2名	
【傍聴者】2名	
開催日時	開催場所
日時：令和2年 9月17日（木） 14：00～15：30	岬町役場3階第2委員会室
協議内容	
※議事説明と配布資料を参照すればわかるものは議事録から割愛いたします。	
【会議資料】	
資料1 介護保険状況報告	
資料2 平成31年度地域支援事業状況報告	
資料3 平成31年度（令和元年度）岬町社協地域包括支援センター事業報告	
資料4 地域密着型サービス状況報告	
資料5 高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の見直しについて	
資料6 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査調査票	
資料7 在宅介護実態調査調査票	
その他 岬町介護保険運営協議会委員名簿	
【次第】	
○町長あいさつ	
○委員紹介	
○会長選出	
○諮問	

○議事

(1) 介護保険状況報告および地域支援事業状況報告

(事務局より資料1・2に基づいて説明)

(委員)

資料1の定期巡回・随時対応型訪問介護看護について、実績があるのに計画値がゼロなのはなぜか。

(事務局)

実績については、住所地特例での町外利用になる。町内に該当事業所は無く、7期までの計画にも無かった。

(委員)

資料1の短期入所療養介護の計画値、実績値にバラツキがあるのはなぜか。

(事務局)

第6期と第7期での差や利用者数が少ないことが要因である。

(委員)

資料2のP11介護用品給付事業について、実績値が増えているのに今後は縮小の検討とあるのはなぜか。

(事務局)

国の方針で廃止・縮小となっている。今後状況を見ながら検討していきたい。

(会長)

要支援の認定率が高くサービス受給率が高いことから、潜在的なニーズや問題があるのかもしれないので、今後検討が必要なかもしれない。

(2) 地域包括支援センター状況報告

(事務局より資料3に基づいて説明)

(委員)

P11にある総合相談支援業務の相談経路について、年度により減少している項目があるがなぜか。

(事務局)

詳細に分析ができていないが、今後確認していきたい。

(3) 地域密着型サービス状況報告

(事務局より資料4に基づいて説明)

質疑応答なし。

(4) 高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の見直しについて

(事務局より資料5、6、7に基づいて説明)

(委員)

回収率はどうだったのか。

(事務局)

集計中であり、次回会議でお示ししたい。

以上